

広報

とめ

ジュニアリーダーの仲間
二十歳で久しぶりの再会
(登米市成人式南方会場)



FEBRUARY, 2006

2

No.21

主な内容

- 特集「自主防災組織」
- 登米市成人式
- 登米市の市民憲章が決定
- 全国はっとフェスティバル
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

特集 自主防災組織

守る。

災害から生命や財産、わがまちを守る力

自主防災組織とは

宮城県沖を震源とするマグニチュード7・5程度の地震が、近い将来高い確率で発生するといわれています。災害から家族や自らの生命、財産を守るためには、普段から十分な対策をしておかなければなりません。

大規模の地震が発生した場合、道路の寸断や水道管の破裂、家屋の倒壊など、短時間で広範囲にわたる被害の発生が予想されています。災害から身を守り被害の拡大を防ぐには、個人や家族の力だけでは危険や困難を伴う場合もあり、限界があります。

いざというときに備えて、地域の人たちが互いに協力しながら、防災活動を組織的に取り組むことが重要です。災害発生時はもちろん、日ごろから地域の皆さんが一緒になって防災活動に取り組む組織、これが「自主防災組織」です。

自主防災組織の役割

災害が発生した場合、市や防災関係機関は総力をあげて救助・救援活動を行います。大規模地震の発生初期は、対応能力に限界があり、十分な活動が行えないケースも考えられます。

阪神・淡路大震災では、倒壊家屋などから救出された人の約6割は、近所の皆さんの行動によるものだったことが報告されています。防災関係機関が活動を行うまでの間、被害の拡大を防ぐため、地域の皆さんが力を合わせることも重要です。初期消火や避難誘導などを地域の皆さんが行うことで、被害を最小限に抑えることができるのです。

自主防災組織の主な活動

自主防災組織の活動

平常時

- 地域内の安全点検
- 防災知識の普及・啓発
- 防災訓練

地域の危険個所や家庭内での安全点検、各種防災訓練を通して、日ごろから大規模災害に備えるための活動

災害時

- 初期消火
- 救出・救助
- 情報の収集・伝達
- 避難誘導
- 避難所の運営協力

大規模な災害が発生したときに人命を守り、災害の拡大を防ぐために必要な活動



中田町加賀野二区の自主防災訓練には地域住民70人が参加。子どもからお年寄りまで集まり、初期消火訓練などを実施しました

自主防災組織の形態

組織は、基本的に会長・副会長・各班のリーダーを中心とした体制で活動します【図2】。訓練を通して必要な見直しをしながら、地域にあった適切な組織体制にしていけることが大切です。

市内の自主防災組織

市内には、すでに71組織が結成され、各種訓練や講習会

などを積極的に開催しています【図3】。市では、自主防災組織の結成を奨励しています。

結成することとなった地域には、職員を派遣し、組織体制づくりや防災訓練などの指導を行っています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ

総務部防災課
☎0220(22)2130
消防本部予防課・消防署
☎0220(22)0119

■図3 自主防災組織の結成状況（平成17年9月末現在）

町域	行政区数	結成数	結成率(%)
迫町	54	10	18.5
登米町	38	2	5.3
東和町	25	12	48.0
中田町	54	2	3.7
豊里町	20	2	10.0
米山町	36	1	2.8
石越町	21	10	47.6
南方町	28	28	100.0
津山町	25	4	16.0
合計	301	71	23.6



応急救護訓練を学ぶ南方町大袋区の皆さん

「自分たちで守る」が自主防災の基本理念



登米市消防本部 佐々木勝寿 消防長

地震などの災害で広範囲に被害が出たとき、被害を最小限に抑えるためには、市民一人一人が「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い連帯意識を持つことが大切になります。

各地域で防災活動に取り組む、災害に負けない強いまちづくりを進めていきたいと思います。

行政区住民全員で災害の備え万全に

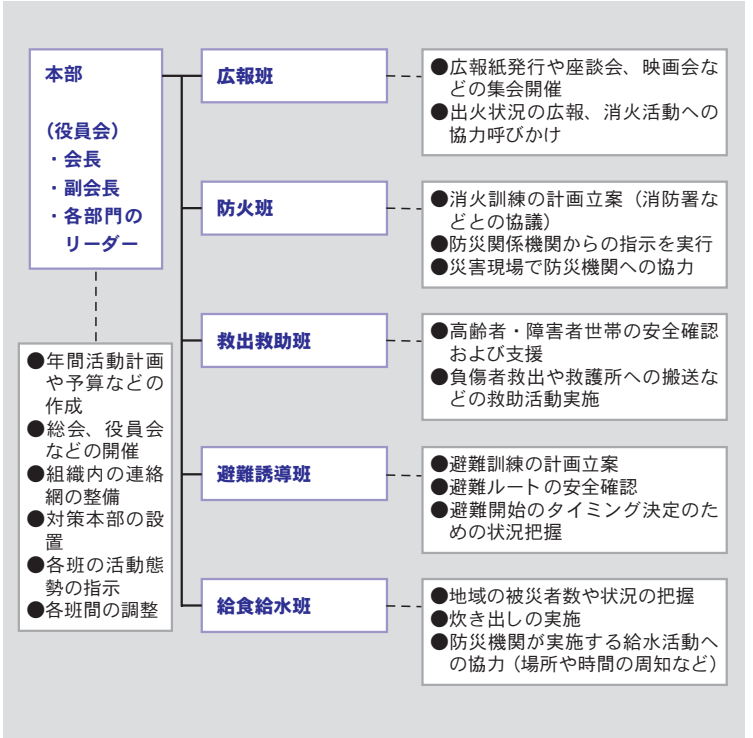


迫町鉄砲丁区 渡邊 浩区長

鉄砲丁行政区では、10年前に組織を結成し、毎年1回防災訓練を実施しています。

当地区はアパートが多く、住民の人員を把握するのが大変でしたが、昨年の訓練時に全世帯員を把握し、611人分の組織図を作成しました。住民全員で災害への備えを万全にしています。

■図2 自主防災組織の組織モデルと活動内容



おめでとう新成人

1,310人が大人の仲間入り

＝平成18年登米市成人式＝

成人の日の前日となる1月8日、登米市として初めての成人式が市内各地で開催されました。合併前の旧町域ごとに開催。新成人1,310人(男628人、女682人)のうち、1,161人が出席しました。式典では、新成人が誓いの言葉や意見・主張などを述べ、新成人になる新たな決意を披露。市などから記念品が贈られました。



豊里

登米

米山

中田

迫

東和





登米市の市民憲章が決定しました

登米市の市民憲章が12月5日に制定されました。市民憲章等制定検討委員会で検討・協議を重ね、登米市のキャッチフレーズ「夢・大地 みんなが愛する水の里」にふさわしい市民憲章となっています。夢と希望に満ちあふれ、市民皆さんから愛され続け、住み良い登米市になってほしいとの願いが込められています。

登米市民憲章

わたしたちは、豊かな自然環境に恵まれた水の里をいつまでも愛し、ふるさとの誇れる歴史と伝統文化を受け継ぎながら、世界に羽ばたく住みよい登米市をみんなで作るために、この憲章を定めます。

- わたしたちは、夢や希望を持ち、生き生きとしたまちをつくりまします。
- わたしたちは、健康で働き、豊かなまちをつくりまします。
- わたしたちは、スポーツや文化に親しみ、明るいまちをつくりまします。

的確な判断と素早い行動で救助

事業所・消防団・市消防署合同火災防衛訓練

事業所、消防団、市消防署の合同による火災防衛訓練（市消防署主催）が12月21日、ホテルサンシャイン佐沼で実施されました。事業所の建物を使用した訓練は初めての試みで、ホテル従業員や迫町消防団、消防署員ら約50人が参加しました。訓練は、ホテル2階客室からの火災発生を想定して実施



消防団員が3階から人が搬送する救助訓練



煙を吸った宿泊客を発見し救助する警備員役の署員



ホテル内での本番さながらの消火訓練

警備員役に扮した署員と従業員による消防署への通報、宿泊客に対する火災発生の一斉放送から始まりました。火災現場に駆け付けた署員からは、宿泊客を各階の避難口から素早く安全な場所へ避難誘導しました。また、避難中に煙を吸ったり足をくじいたりし、歩行困難となった人が人の救助訓練や、消火訓練も併せて実施されました。

反省会では、遠藤平一支配人が「火災は絶対に起こさないよう日ごろから気を付けていますが、万が一のときを考え、訓練を通して体で覚えることができました。今後もお客様の生命を守ることを第一に営業していきます」と話していました。参加者は、真剣な表情で的確な判断と素早い行動を取り、本番さながらの訓練に取り組みました。

走るラグビーで栄冠をつかむ

小学生タグラグビー選手権大会県予選

第2回全国小学生タグラグビー選手権大会県予選が12月18日、仙台スタジアムで開催され、佐沼プラタナスジュニアRFCが優勝しました。選手8人とコーチ陣が12月28日、市役所迫庁舎を訪れ、布施市長に優勝報告をしました。タグラグビーは1チーム5

人編成。従来のラグビーと比べてタックルがなく、腰に付けたリボンを相手に取られるとパスを出さなければいけません。また、選手が連続で4回リボンを取られると、攻守が切り替わります。32チームの予選リーグを勝ち抜いた10チームが決勝トーナメントに進み、決勝戦で船迫小C（柴田町）を下し、見事東北大会進出の切符を手に入れました。市長は「市内にはラグビーの名門校佐沼高校があるが、小学生を対象としたクラブチームが一つしかない。また、中学校の部活動やスポーツ少年団にもないので、小中学生がラグビーをできる環境づくりを検討したい。今後、練習に励み、頑張ってもらいたい」と激励しました。



市長に優勝報告する佐沼プラタナスジュニアRFCの選手



持ち前の走るラグビーで相手チームを翻弄

ムハーフを務める浅野周平君（佐沼小6年）は、「東北大会でもチームカラーの走るラグビーで優勝したい。今後もラグビーを続け、佐沼高校で花園を目指したいです」と話しています。なお、東北大会が1月22日、秋田市を会場に開催され、6県の代表6チームが戦い、佐沼プラタナスジュニアRFCが4位に入賞しました。

新年の幸せ祈り 力強くもちつき

南方放課後児童クラブもちつき大会

南方子育てサポートセンターで12月28日、南方放課後児童クラブもちつき大会（同センター主催）が開催されました。きねと臼を使った昔ながらのもちつきを、子どもたち



職員の手伝いで力強くもちをつく児童たち

体験させることを目的に開催同センターに市内から通う児童クラブの子どもたち（小学1年生から3年生まで）15人が参加しました。子どもたちは、職員の指導のもと「ヨイショヨイショ」の掛け声で、柔らかくホカホカのもちをつき上げました。出来上がったもちは、手づくりのオリジナルふくべんと一緒にミズキに飾り付け、新年の幸せを祈りました。

参加した千葉真奈さん（南方小3年）は「もちつきをするのは初めてで怖かったけど楽しかったです。自分でついたもちを納豆やきなこで7個もおおいしかったです」と話していました。



オリジナルのふくべんをミズキに飾り付けました

市スポーツ&各種入賞情報

(敬称略)



卓球愛好者が集まり世代間交流を深めました

第1回登米市民卓球大会

■開催日 12月18日(日)
■会場 中田総合体育館

【男子シングルス】
第1位 及川慶太(川面R)
第2位 小野寺聡(登米ク)
第3位 佐藤裕一(千葉隆一)
(以上登米ク)

【女子シングルス】
第1位 酒井真由美(登米ク)
第2位 橋本康子(登米ク)
第3位 藤浦とも子(登米ク)
村松里沙(佐沼高)

【男子ダブルス】
第1位 佐藤裕一・千葉隆一(登米ク)
第2位 北條敏治・小出智之(登米ク)
第3位 及川慶太・佐々木亮(川面R)

【女子ダブルス】
第1位 酒井真由美・丹野和恵(登米ク)
第2位 藤浦とも子・只野幸恵(登米ク)
第3位 沼倉恵美・橋本康子(登米ク)
千葉しのぶ・藤浦瞳(中田中・登米R)

【小学生男子シングルス】
第1位 大友直輝(東和ヒ)
第2位 後藤亮磨(東和ヒ)
第3位 秋葉隼(東和ヒ)

【小学生女子シングルス】
第1位 藤浦瞳(登米R)
第2位 寺川千晶(登米R)
第3位 小松文恵・千葉りり(以上登米R)

【シニア男子シングルス】
第1位 北條敏治(登米ク)
第2位 小出智之(登米ク)
第3位 小野寺邦之・藤浦秀敏(以上登米ク)

【男子の部】
第1位 小牛田農林高
第2位 東陵高
第3位 仙台高

【女子の部】
第1位 安積高(福島)
第2位 境高(茨城)
第3位 花巻南高(岩手)
岩井高(茨城)



男女143チームが勝ち抜き戦で熱戦を展開

第15回佐沼旗争奪高等学校剣道練成大会

■開催日 12月27日(火)
■会場 登米総合体育館

【シニア女子シングルス】
第1位 大友美津恵(東和卓球協会)
第2位 菅原ひろ子(迫愛好会)
第3位 佐藤まり子(迫愛好会)

【男子ラージボール】
第1位 岩井英一(津山)
第2位 千葉昇佑(佐沼ク)
第3位 杉田功・高橋和郎(以上迫フェニックス)

【壮年の部】
第1位 前川雅俊(東北エンゼル)

【成年男子A】
第1位 奈須野明宏(東陵高教諭)

【成年男子B】
第1位 小野寺公正(倉元製作所)

【成年女子】
第1位 伊藤茜(ソニー宮城)
第2位 半沢奈美(東陵高職員)

【少年男子】
第1位 及川万希(中山商事)

【少年女子】
第1位 松木俊道(米谷工高)
第2位 工藤靖也(米谷工高)
第3位 千葉宏幸(米谷工高)

【少年女子】
第1位 山形めぐみ(横手城南高)



精神を集中させ矢を放つ選手たち

平成17年度宮城県イन्दアアーチエリー選手権大会

■開催日 1月15日(日)
■会場 東和総合運動公園 多目的ホール

【シニア男子】
第1位 小野寺壮登(東和中)
第2位 松木佑道(東和中)
第3位 清水上貴大(東和中)



4冠のトロフィーと賞状を手にする阿部君

○ベスト16 宮城選抜
○特別表彰
【JOCカップ・JVAカップ】
【オリンピック有望選手】
【大会優秀選手】
【大阪府知事賞】
※4冠
阿部純也(津山中)

JOCジュニアオリピックカップ第19回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

■開催日 12月24日(土)~27日(火)
■会場 大坂府立体育館

昭和の懐かしい生活用品を展示

市歴史博物館特別展



市長、教育委員長らによるテープカット

特別展「伝える・伝わる第一部」消えゆく昭和の風景」が1月14日から3月5日までの期間、市歴史博物館で開催されています。

開催初日には、布施市長や門田教育委員長らが出席し、オープニングセレモニーが行

われしました。

市長は「昔の登米地域の生活風景や、生活用品が見られることは大変意義深いこと。現代の生活との違いを知ってもらう機会になればうれしい」とあいさつしました。

特別展には、市内の各家庭などと呼ばびかけて集められた昭和20年代以降の写真や衣類、家庭電化製品、雑誌、レコードなどが展示されました。

訪れた人たちは、懐かしい当時の写真や資料などを見ながら、昔の思い出を話していました。

特別展第一部は3月5日まで開催され、「第二部」登米市に残る美術品展」は3月25日から5月7日まで開催される予定です。



昭和時代の懐かしい生活用品などが展示されています

こだわりの「はっと」が全国各地から大集合

第2回

全国はっとフェスティバル



店員がフタのお面を付けて振る舞った「くんべる(迫町)」の伊達の純粋赤豚肉入りカレーはっと

全国はっとフェスティバル(NPO法人登米はっとの会主催)が1月22日、中江中央公園で開催されました。

登米地方に古くから伝わる郷土料理「はっと」を、より

多くの皆さんに知ってもらうために開催。子どもからお年寄りまで約1万1千人が会場に足を運びました。

販売されたのは、市地域婦人団体連絡協議会の「あんど入りカボチャはっと」「油ふ入り汁はっと」、登米はっと街道加盟店の「伊達の純粋赤豚肉入りカレーはっと」「牛もつはっと」「もっこりニラはっと」など、

地元食材をふんだんに使用した名物はっと13種類。そのほか、岩手、山形、福島、山梨の4県から地場産品を使用したはっとや、はっとに類似したメニューも並べられました。

訪れた人たちは、お目当ての店に並



肌寒い中、思い思いのはっとを食べて体を温めました

び各地の味を楽しみました。

また、会場には布施市長のほか、村井嘉浩県知事や小野寺五典衆議院議員など多くの来賓も駆け付け、市内産のはっとを堪能しました。

津山創作太鼓保存会の太鼓演奏、新田婦人会のはっと踊りなどのステージイベントや、地場産品などが当たるお楽しみ抽選会も催され、大いににぎわった1日となりました。

平成19年産
から

農業政策が変わります

「経営所得安定対策等大綱」が制定

これまでの農業政策を根本から見直した「経営所得安定対策等大綱」が決定され、平成19年産から制度が導入されます。

これは、高齢化、後継者不足による担い手の不足や耕作放棄地の増加で農地が減少するなど、地域農業の生産基盤を維持することが困難になっていることを受け、地域における担い手づくりを後押しする政策となっています。

＝経営所得安定対策等大綱＝

■品目横断的経営安定対策 ～所得対策～

国がこれまで全農家を対象として作物ごとの価格に着目してきた政策から、「担い手」に絞り込み、経営全体に着目した対策。

【対象者】

- ① 4 畝以上の経営規模の認定農業者
- ② 20 畝以上の経営規模の特定農業団体と同様の要件を満たす組織（一定の条件を備える集落営農組織など）

【内容】

- ① 諸外国との生産条件格差を是正（生産条件格差是正対策）
（対象品目：麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ）
- ② 収入の変動を緩和（収入変動緩和対策）
（対象品目：米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ）

【問い合わせ】

産業経済部農林振興課 ☎0220 (34) 2716
各総合支所産業建設課

■米政策改革推進対策 ～生産調整対策～

米の生産調整支援策を見直した対策。

【対象者】

生産調整実施全農家

【内容】

- ① これまでの産地づくり交付金は、新産地づくり交付金として継続
- ② 担い手以外の生産者に対して米価下落緩和対策
- ③ これまでの集荷円滑化対策（過剰米の区分保管処理）は継続
- ④ 農業者・農業団体が主体となる新たな需給調整システムへの移行

【問い合わせ】

産業経済部農産園芸課 ☎0220 (34) 2713
各総合支所産業建設課

■農地・水・環境保全向上対策 ～資源・環境保全対策～

農地、農業用水などの保全向上と環境保全に向けた先進的営農活動を行い、地域ぐるみでの効果が高い共同活動を支援する対策。

【対象者】

集落などの地域共同体

【内容】

- ① 地域ぐるみの効果の高い共同活動に対し、活動組織内の農地面積に応じて支援
- ② 農業者ぐるみで環境保全に向けた先進的な営農活動を支援

【問い合わせ】

産業経済部農村整備課 ☎0220 (34) 2709
各総合支所産業建設課



※市では国の示す政策を検討するため、1月に「登米市経営所得安定対策等推進本部」を設置するとともに、各町域の認定農業者や行政区長などを対象に説明会を実施しました。

※詳しい内容については、上記に掲載した担当課へ問い合わせください。

1 障害者自立支援法によるサービスの種類

- 自立支援給付（福祉サービス 4月から）
 - ① 介護給付
療養介護、居宅介護、生活介護、短期入所など。
 - ② 訓練等給付
自立訓練、就労支援、共同生活援助（グループホーム）など。
- 自立支援医療（公費負担医療 4月から）
更生医療、育成医療、精神通院公費
- 補装具給付（10月から）
新しい品目・基準額になります。
- 地域生活支援事業（10月から）
市が行う障害者などの自立支援のための事業（相談支援、日常生活用具、コミュニケーション支援など）。

2 利用者負担

- 障害の種類で異なっていた負担のしくみが統一されます。
- 所得に応じた負担から、原則として利用するサービス量に応じた**定率負担（費用の1割負担）**へと変わります。
- 訓練等給付に対する**食費や光熱水費などは実費で負担**していただきます。
- 負担が高額にならないよう、所得区分ごとに月額負担金額上限を設定します（**定率負担の上限**）。
- 低所得の方に対して減免措置などがあり、負担が軽減されます。
- 同一世帯で障害福祉サービスの負担額を合算し、サービスごとに決められた月額上限を超えた分は償還されます（**高額障害福祉サービス費**）。

3 変更の時期・今後の手続き

新しい利用者負担は、平成18年4月から変更されます。現在すでに該当する福祉サービス・医療を利用している方には、今後それぞれご案内しますので手続きをお願いします。

また、障害の種類ごとに分けられていた施設や事業は、機能・目的別に再編され、平成18年10月から変更されます。

4 説明会の開催

障害者自立支援法による制度の説明会を開催します。
障害のある方や現在障害福祉サービスを利用されている方は、最寄りの会場に出席してください。

地区	開催日	開始時間	会場
迫	2月13日（月）	午前10時～	迫公民館軽運動場
登米	2月13日（月）	午後1時30分～	登米総合支所101会議室
東和	2月14日（火）	午前10時～	東和地域福祉センター研修室
中田	2月14日（火）	午後1時30分～	中田保健福祉会館研修室
豊里	2月15日（水）	午前10時～	豊里健康管理センターホール
米山	2月15日（水）	午後1時30分～	中津山公民館多目的ホール
石越	2月16日（木）	午前10時～	石越総合支所2階多目的ホール
南方	2月16日（木）	午後1時30分～	南方公民館ホール
津山	2月17日（金）	午後1時30分～	津山老人福祉センター集会室

5 問い合わせ

福祉事務所社会福祉課障害福祉係 ☎0220 (58) 5551 FAX 0220 (58) 2375
各総合支所市民福祉課福祉係

みんなで支え合う

この制度は、障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指すための新しい仕組みです。これにより、障害の種類（身体・知的・精神）にかかわらず、共通の制度により福祉サービスや公費負担医療が提供されることとなります。

障害者自立支援法による 新しい制度がスタートします

登米市のできごと
おしらせします！

TOPICS

防火や交通安全、防犯の 誓いを新たに

消防団・交通安全指導隊・ 防犯指導隊出初式

市内の各町消防団・市交通安全指導隊・市防犯指導隊出初式が、1月3日から8日にかけて各地で開催されました。豊里町では1月4日、消防団員、婦人防火クラブ員ら約120人が稲荷神社に集合。防災祈願をした後、町内を菊地団長を先頭に威風堂々と街頭行進をしました。



団長に各分団の人員を報告する副団長（豊里町）

行進の後、豊里多目的研修センターで団員に永年勤続の表彰状が伝達されました。南方町では1月8日、旧役場駐車場で開催。消防団員、婦人防火クラブ員ら約160人が参加し、通常点検や服装点検が行われました。その後、ラッパ隊の演奏に合わせて、佐藤団長を先頭に街



消防車両が出動し団員らによる街頭行進（津山町）



交通安全指導隊員に永年勤続の表彰状が贈られました



隊長の号令に合わせて一斉に警笛を鳴らす防犯指導隊員

頭行進。南方武道伝承館で今年は無火災を祈願しました。同日津山町では、消防団員、婦人防火クラブ員ら188人が参加。消防車両とともに柳津小から麻崎神社へ街頭行進をしました。津山町は、平成16年6月6日以来無火災であり、昔から火災の少ない地区で知られています。そのほか、各町消防団の出初式でも、消防団員らが防火の誓いを新たにし、今年一年の無火災を祈りました。市交通安全指導隊と市防犯指導隊の出初式は1月7日、迫体育館で開催されました。交通安全指導隊出初式には、市内各地区から隊員約110

人が参加。点呼後、服装点検が行われました。布施市長は「昨年、市内で発生した交通事故で15人の方が亡くなり、前年を上回った。今年もすでに1人が亡くなっている。交通ルールを守ることで事故を減らせる。指導隊の皆さんには、より一層任務にまい進してもらいたい」とあいさつしました。市防犯指導隊出初式は、登米、東和、中田、南方地区から隊員約50人が参加して開催されました。野村佐沼警察署長は「昨年は米山で警官殺傷事件が発生した。今年には明るい話題だけの一年となるようお願いしたい」と話しました。

昔ながらの凧づくりに挑戦

登米小学校でふるさと学習会



真剣に凧づくりに取り組む登米小児童

ふるさと学習会（登米公民館、登米小学校共催）が1月18日、登米小学校で開催され、6年生児童50人が『とよま凧』の作り挑戦しました。この学習会は、ふるさとに古くから伝わる『とよま凧』

の特徴や作り方の学習を通して、地域の伝統文化に触れ、自分で作った凧で昔の遊びに親しんでもらうことを目的に毎年開催されています。地元阿部昭夫さんと菊地香行さんを講師に迎え、凧の説明や竹を扱う注意点などを聞いた後、3人から5人のグループに分かれて凧づくりに取り組みました。この日の作業は骨組みまでで、2月1日にはすべて完成させ、凧あげをします。児童の中には、作った凧で2月5日の「とよま凧あげ大会」に参加する子もいます。

伝統の獅子舞で家内安全

津山で横山火伏せの獅子舞が巡回



獅子舞を見た子どもたちは泣いたり喜んだりしていました

横山火伏せの獅子舞（横山火伏獅子舞保存会、横山地区コミュニティ推進協議会共催）が1月2日、津山町横山地区の全家庭を巡回しました。正月の巡回は、家内安全・

火難消滅を願う伝統行事として古くから伝わっていました。が、一時期途絶えていたものを昭和55年に復活させ、以来毎年行われています。獅子舞を演じたのは、保存会の会員と会から指導を受けている横山小学校児童。笛と太鼓の軽快なリズムに乗って、勇ましい舞いを披露しました。巡回した家庭では、獅子舞の姿を見て泣き出す子もいましたが、お正月のにぎやかな伝統行事を体験しました。



ゴールの森公民館に向かって歩く参加者

第31回元旦あるけあるけ大会（森地区子ども会育成会主催）が1月1日、迫町森地区で子どもからお年寄りまで、176人が参加して開催されました。コースは、森公民館を発着点としたおよそ5キロの区間で午前6時15分に出発。中間点にある上行寺境内では温かい紅茶などを飲みながら休憩をとりました。7時ころには

初日の出を迎え、参加者から大きな歓声が上がりました。大会は、健康で明るい地域社会をつくることを目的に昭和51年から、毎年元旦に開催されています。全員がゴールした後、大会に通算10回・20回目の参加者への表彰状贈呈式や参加者全員で「お楽しみ抽選会」などをして、楽しい時間を過ごしました。

日の出目指してウォーキング

迫で元旦あるけあるけ大会



獅子舞が各家庭を回り家内安全を祈願しました

また、巡回の途中、道の駅でも披露され、初売りやもちつきに訪れていた帰省客を沸かせていました。



参加した子どもたちによる熱戦が繰り広げられました

第17回新春郷土かるた大会が（南方町子ども会育成協議会主催）1月15日、南方農村環境改善センターで開催されました。団体の部では8行政区で40人、個人の部では11行政区で94人が参加。団体の部では北大畑子ども会が4年連続7回目の優勝を果たしました。かるたには南方の名勝・史跡・特産物などが書いてあり、

南方で新春郷土かるた大会

かるた遊びで郷土の勉強

遊びながら郷土を学べます。大会結果は次の通りです。（敬称略、個人は第1位）
■団体の部 優勝 北大畑子ども会、準優勝 荳下子ども会、第3位 裏大岳子ども会
■個人の部 【幼稚園】金田ひなた【小学生低学年】高橋幸平【同中学年】佐々木みずき【同高学年】佐々木健【中学生】菊池真治

石ノ森氏の生誕を記念して

中田で石ノ森章太郎メモリアルデー



好評だったトークショーの様相

「第5回石ノ森章太郎メモリアルデー」（石ノ森章太郎記念館友の会主催）が1月22日、石ノ森章太郎記念館で開催され、500人以上の人が訪れました。午前中は、親子風づくりや

マンガ教室、もちつきの実演・体験コーナー、当たりくじが付いた「果報もち」のサイビスなどがありました。午後は、午前中に作った風での凧揚げ大会や「石ノ森章太郎心の軌跡」と題したトークショーが開催されました。トークショーでは、石ノ森章太郎ファンクラブの青柳誠会長（東京都）をゲストに迎え、石ノ森氏の魅力や偉業の数々を、友の会佐藤壽昭会長、小野寺弘幸元記念館長（ともに中田町）とともに、約1時間30分にわたって熱く語っていました。

真冬の空に願いを込めて

石越でどんと祭と冬の花火



今年厄年の人たちがみこしを担いで会場を練り歩きました

「どんと祭と冬の花火」（石越冬のまつり奉賛会主催）が1月14日、石越総合運動公園特設会場で開催され、大勢の見物客でにぎわいました。午後4時から神事、お祓い



約800発の花火が打ち上げられました

が行われた後、各家庭などから持ち込まれた古いお札や正月飾りへ点火されました。石越紫龍太鼓と石越金鶏太鼓による和太鼓の演奏や、石越よさこい会による舞、地元アマチュアバンドによる演奏などが披露されました。また、今年厄年の人たちが、さらし姿でみこしを威勢良く担ぎ会場を練り歩きました。午後7時からは花火の打ち上げがスタート。お祝いごとや各種祈願など、さまざまな願いが込められた花火約800発が打ち上げられ、真冬の夜空を色鮮やかに染めていました。

市民の新たな足として期待

東和で市民タクシー試行運転開始



出発式であいさつをする布施市長（左）

市民タクシーの出発式が1月4日、東和総合支所前で行われました。

布施市長や関係者出席のもと、テープカットが行われ、市から運行を委託された米川



関係者によるテープカット

タクシーと米谷タクシーの2台が米川地区へ向けて出発しました。

市民タクシーは、東和町米川上沢地区と米川市街地の区間を運行するもので、事前に登録申請をした上沢地区の住民が利用でき、市民バスに代わる公共交通サービスとして期待が寄せられています。

利用者からは「足腰が弱いので自宅までの送迎は助かる。子どもの防犯対策にもつながる」などの意見があり、評判は上々。利用者の意見や要望を受けながら3月末までの試行運転の後、本格運行に向けて検討していく予定です。

他校の友達とも楽しく交流

米山で冬休み子どもフェスティバル



人気だったピエロパフォーマンス

「冬休み子どもフェスティバル」と「図書祭り」が12月23日、中津山公民館で米山町内の4小学校から120人が参加し、開催されました。午前は、3グループに分かれて、タレントの斗賀潤さん

によるピエロのパフォーマンスやお話しサークル「ふなっこ」によるお話し会、ホールに常設された「世界のおもちやコーナー」で楽しみ、昼食は持参したおにぎりとコーンスープをみんなで食べました。午後からは、ジュニアリーダーによるクリスマス会が開催され、児童たちが持ち寄った飾りでクリスマスツリー作りをしたり、一人一人にサンタさんからプレゼントが手渡されたりしました。児童たちは、ほかの小学校の子どもたちとも仲良くなり、楽しい一日を過ごしました。

年末の犯罪防止を呼び掛ける

豊里で年末街頭パトロール

年末街頭パトロール（豊里町防犯協会主催）が12月22日、豊里町で実施されました。この取り組みは、町内の危険箇所を把握し、地域住民と連絡を密接にして、年末の防犯を呼びかける目的で毎年実施され、今年で4回目。町内会交通防犯部長や小中学校PTA会長ら14人が参加しました。

ストを着用し、雪が降り積もる寒空の中、約1時間にわたって街頭パトロールを行いました。駅や公園周辺など、暗がりで見えにくい場所を重点的に実施。陸前豊里駅では、列車に乗り降りする人たちに、ハンドタオルやティッシュペーパーの啓発用品を配布し、年末の犯罪防止を呼びかけました。



街頭パトロールに参加した皆さん



市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する方や情報を募集しています。

総務部総務課広報係まで
TEL 0220 (22) 2090
FAX 0220 (22) 9164
E-mail koho@city.tome.miyagi.jp



暁月くんは馬の乗り物と積木で遊ぶのが大好きで、3歳になるお兄ちゃんといつも一緒に仲良く遊んでいます。お兄ちゃんのものまねをするのが得意な暁月くん。何でもよく食べますが、イチゴとトマト、みそ汁が大好きです。



伊藤 光咲ちゃん
(迫町・板橋)
平成17年7月5日生まれ(7カ月)
茂典さんの長女

優人くんはアンパンマンと絵本が大好きで、遊んでいて楽しいときは、いつも大きな声を出して笑います。アンパンマンの押し車のおもちゃがお気に入り、一度遊ぶとなかなか放しません。優人くんはバナナが大好きです。



渡邊 暁月くん
(米山町・町吉田)
平成16年10月5日生まれ(1歳)
渉さんの次男

「ブーブー」とおしゃべりするのが得意な光咲ちゃん。最近ではタオルがお気に入り、くわえたり持ったりして遊んでいます。性格は「気が強くて甘えん坊」とママは話します。すりおろしたリンゴが大好きな光咲ちゃんです。



野家 優人くん
(中田町・並柳)
平成16年12月25日生まれ(1歳)
善文さんの長男

ぼくがわたしを夢

⑩

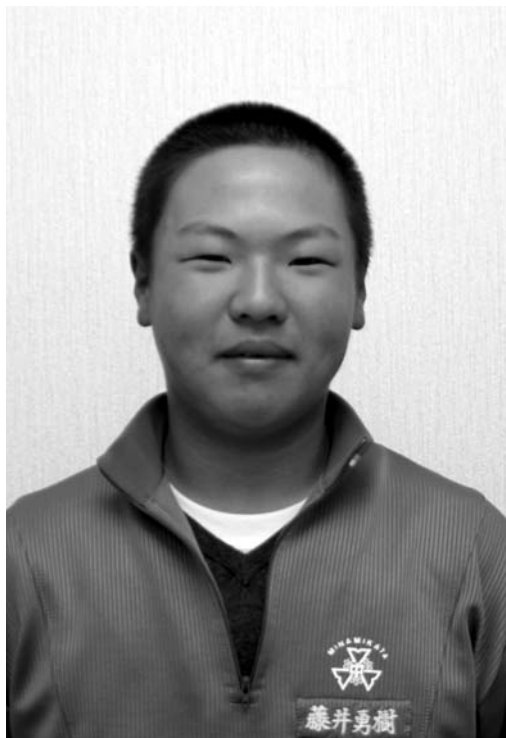
大工になって

立派な家を建てたい

「屋根に上って作業をする人の姿が小さいころから、とてもカッコいいと思っていました」と話す勇樹くん。大工になりたいと思いはじめたのは小学1年生のときで、もともと大工が好きでしたが、休みの日などに、ものづくりの好きなおじいさんが、イスやおもちゃなどいろいろの物を作ってくれたことがきっかけだそうです。

「大工になったら自分の家を建てたい。豪華で大きくて部屋がたくさんある家を造ってみたいです」と話します。小学5年生のころから野球を始め、現在、南方中学校野球部に所属。ポジションはキャッチャーとファーストで、毎日中総体に向けて練習に励んでいます。学校での練習以外にも、自宅で素振りやランニングなどを行っています。特

休みの日は、いつも友達と一緒に近くの川や沼へ釣りに行って過ごすことが多いそうです。「土木作業員をしているおじいさんから技術を学んで、高校では土木関係の勉強もしてみたい。みんなに喜んでもらえる家を建てられる立派な大工になりたいです」と今後の夢を語りました。
(南方町・大嶽 藤井 純子さん方)



藤井 勇樹くん (南方中1年生)

まちの若い衆⑩



畠山 淳さん (25歳)
東和町・米川8区

▼身長と血液型 168センチ O型です。

▼現在は 迫町の㈱ハサマ事務機に勤務して1年になります。営業をされていて、主に東和町を担当しています。

▼自分の性格 楽天的であまりよくよくしない性格だと思っています。周りからは、年齢よりも落ち着いていると言われます。

▼休日 友達と仙台へよく買い物に出掛けます。古物が好きで、リサイクルショップを巡りしています。最近では、「システムアドミニストレーター」という情報システム管理者の認定資格を取るための勉強もしています。

▼趣味は 月に1回、中学時代の部活仲間とバスケット

ボールで汗を流しています。インターネットやパソコンも好きで、専門誌などを読んで楽しんでいきます。

▼理想の女性像 しっかりしていて、一緒にいても気を遣わないような方がいいです。年上の方がいいですね。

▼結婚は 今のところはまだ考えていません。

▼今やってみようこと デザイン関係などを勉強して資格を取りたいです。北海道に行つて、カニを山ほど食べてみたいですね。

▼ひとこと まだまだ半人前ですが、皆さんのお役に立てるような営業マンになれるように頑張ります。職場に何かつたときや見かけたときは、気軽に声を掛けてください。

クローズアップ ⑩

木の持つ温かさを伝える木工職人

「おもちゃなどを作っているときは、子どもたちの喜ぶ顔を想像しながら作っています」と語る佐々木さん。現在は自宅近くの工房で木工芸品を製作する職人で、3年前からは津山木工芸品事業協同組合の理事長もしています。

小さいころからのづくりに興味がありました。木工職人を目指したのは、昭和54年に町の木工加工技術研修への参加がきっかけでした。

研修で木工加工の世界に魅了された佐々木さんは、この世界への挑戦を決意。昭和55



きよたか 佐々木 清隆さん (62歳)
津山町・本町1丁目

れ、毎年製作している「えと」をモチーフにした木工芸品は大変人気があります。「今後も常に新しい発想でものづくりを続けて、子どもたちに夢や木の持つ温かさ、やさしさなどが伝えられるおもちゃを作っていきたい」と抱負を話しました。



今年のえとの犬をモチーフにした木工芸品

サークル紹介 ⑩

病院ボランティア



佐沼病院で活動をする「病院ボランティア」の皆さん

「患者さんから笑顔でありがとうと言われることが活動の源。逆にこちらが元気をもたうことが多いですね」と話す渡邊さん。平成15年に公立佐沼総合病院(当時)からの募集で始まった「病院ボランティア」は、診察に来る患者さんへのサポート活動をするサークルです。

会員は市内の56歳から63歳までの8人。会員のほとんどが仕事のかたわら休日を利用してサークルに参加しています。

活動は月曜日から金曜日の、午前8時30分から正午まで、受付時間に合わせて佐沼病院1階のロビーで行われています。



のぶお 代表 渡邊 信夫さん
迫町・駒木
連絡先 0220 (22) 3022

す。曜日ごとに担当を決め、1人当たり週に1回の活動をしています。

また、毎月1回、定例会を開催し、病院職員との情報交換や活動報告を通して、より良い活動になるよう努力しています。

現在の活動内容は、初診・再診患者への受付案内、診察室・検査室・病室などへの案内、病院玄関での送迎補助、各病棟の図書整理などです。

「今の人数では1日1人の活動となっていますが、会員が増えれば、さらに内容の濃い活動ができると思います。ボランティア活動に意欲のある人、ふれあいを通して元気になりたい人を募集しています」と渡邊さんは話します。

サークルに参加したい人は、渡邊さんまでご連絡ください。

文芸コーナー

短歌

- 雪かぶり枝しだれたる木の下に
みどりの著我はすつくと立ちおり
初礼出玉雪肩に降りかかり
幸多かれと祈る新妻
道遠くたどり着きたる県境
ななかまどの赤午後の陽にもゆ
天命のままに生きつつ九十三才
吾に新らしき春まためぐる
短日を日向の縁に座し居れば
去りし日残る日思いは巡る
あら玉の筆の始めは李鼎和を
ひとへ購入い齡かさねり
師走きて障子やぶりて腹かかえ
笑う子泣く子孫四人いて
一斉に沼より飛び立つ雁の群れ
陽の出近づく空の朝焼け
我が庭の池のひ鯉を見つけたか
青さぎ一羽はもん残して
歌友賜びしにぎりこけしをわが夫
ひたすら握り木目光りぬ
- コマクサ (迫)
小野寺智子 (迫)
大泉けい子(中田)
小野寺郁夫(中田)
千葉 三学(中田)
山内 成子(中田)
佐々木武子(中田)
鈴木とき子(中田)
畠山 保治(東和)
千葉とも糸(中田)
近藤 讓行(中田)
今野きよし (迫)
- 鈴木ミサ子 (迫)
亀掛川洋子(東和)
工藤ちよみ(米山)
千葉みゆき(米山)
山野 鳩子 (迫)
山形昭一郎(津山)
佐藤よしの(石越)
佐々木せい子(迫)
阿部ふみ子(米山)
千葉たかお(米山)
佐々木振作(南方)
遊佐 弘子 (迫)

俳句

- 紅梅や女らしさを失なわず
風花や孫の産声乗せて来し
鎖樋伝ふ雪に初日射す
箱根路に揺れる襷や初の春
同級会酒ほんのりと初日かな
くぐり戸や茶席賑はふ福寿草
冬ざれや野辺に放置の草ロール
ずつしりと重き町史に菊かほる
から松の黒部の里の水恋し
初日受け膳に揃ひし膝小僧
晩学の良き友集ふ初句会
日脚伸ぶ訪ねて見たき人ありぬ
- 川柳
- 新世代おせち料理もコンビニで
恐ろしいクラゲにも似たビルさわぎ
合併し行政よどむ沼の水
栄養士脱げば厨の味となり
- 青木 五郎 (迫)
吉田まさよ (迫)
佐藤美穂子(石越)
武内 弘也(中田)

●●文芸作品募集●●

俳句、短歌、川柳いずれか1カ月1作品。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入してご応募ください(作品には必ず読みがなを付けてください)。応募者多数の場合は抽選で掲載しますのでご了承ください。

【あて先】〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
登米市総務部総務課広報係
☎0220 (22) 2090
FAX0220 (22) 9164
E-mail:koho@city.tome.miyagi.jp

※応募者多数のため抽選で掲載しました。ご了承ください。

2月の休日当番医・健康相談日

休日急患当番医 ☎0220 (22) 2084 (医師会)			
2/5(日)	新田診療所	迫町	☎0220 (28) 3398
11(祝)	佐幸医院	迫町	☎0220 (22) 7003
12(日)	沼倉小児科医院	迫町	☎0220 (22) 6100
19(日)	田中医院	迫町	☎0220 (22) 1155
26(日)	わたなべ内科クリニック	迫町	☎0220 (21) 5335
診療時間 9:00~17:00 休日・夜間診療案内 ☎0229 (24) 2267 (24時間)			

登米保健福祉事務所 ☎0220 (22) 6115			
2/14(火)	引きこもり・思春期専門相談		☎0220 (22) 6118
15(水)	アルコール家族教室		☎0220 (22) 6118
16(木)	認知症専門相談		☎0220 (22) 6117
随時	エイズ相談		☎0220 (22) 6119
※予約が必要です。 ※日程など変更する場合がありますので、予約の際に電話で確認ください。			

健康 & 福祉

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 2月28日(火)
【場所・時間】 南方総合支所 午前10時~正午
 登米保健福祉事務所 午後2時~4時
【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課福祉係へ申し込みください。
【問い合わせ】
 福祉事務所社会福祉課
 ☎0220 (58) 5551
 各総合支所市民福祉課



大切な“いのち”を守るため
 献血にご協力ください

2/7(火)	宮城県登米合同庁舎	10:00~12:00	全血
	J A みやぎ登米本店	13:30~16:00	
13(月)	ヨークベニマル佐沼店	10:00~13:00	全血
		14:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課
 ☎0220 (58) 2116



嶋田 航くん
 (迫町平柳・哲郎さん)



佐藤ひかるちゃん
 (迫町八幡・恵一さん)



油井 陽花ちゃん
 (迫町西館・直樹さん)



白鳥 紫音くん
 (迫町中江・大輔さん)



横山 心優ちゃん
 (迫町大網南・潤さん)



小和田智史くん
 (米山町森腰・仁美さん)



秋山 利帆ちゃん
 (米山町猪込・裕章さん)



後藤 優空くん
 (南方町狼掛・新次さん)



太田菜々美ちゃん
 (南方町山成・富之さん)



小林 晴那くん
 (中町加賀野二区・敏英さん)



小野寺ひなたちゃん
 (中町浅水新田・洋行さん)



高橋 将輝くん
 (中町並柳・信義さん)



青木 達志くん
 (迫町鉄砲丁・仁さん)



嶋田 聡くん
 (迫町平柳・哲郎さん)



浅野 聖奈ちゃん
 (米山町的場・誠一さん)



笹沼 涉くん
 (米山町清水・潤さん)



小泉 宗士くん
 (米山町中町・一誠さん)



目澤 玲ちゃん
 (米山町野手谷地・哲さん)

1月の3歳児健診(3歳6カ月~7カ月児)で
 むし歯がなかった子は、市内9地区で67人中
 36人でした。



佐藤 舞夏ちゃん
 (豊里町仲町・敏さん)



岩渕 香夏ちゃん
 (豊里町長根・辰広さん)



伊藤 豪くん
 (豊里町竹花・久義さん)



冥賀 三鈴ちゃん
 (登米町宿小川・克巳さん)



小野寺あいちゃん
 (登米町蛭沢・進さん)



大沼 琉くん
 (迫町新田駅前・光彦さん)



大内 海斗くん
 (米山町町吉田・武志さん)



渡邊 偉月くん
 (米山町町吉田・涉さん)



古川 瑞希ちゃん
 (米山町朝来・世都子さん)



佐々木彰斗くん
 (津山町横山2区・大輔さん)



佐々木郁弥くん
 (津山町石貝・義宏さん)



佐々木凜果ちゃん
 (豊里町加々巻・和彦さん)



佐藤 想己ちゃん
 (豊里町東二ツ屋・清さん)



木村 隼斗くん
 (迫町光ヶ丘東・直樹さん)



佐藤 妃菜ちゃん
 (迫町八幡・和幸さん)



星 晃くん
 (迫町飯土井・良さん)



鈴木 未有ちゃん
 (迫町光ヶ丘東・謙治さん)



及川 萌花ちゃん
 (迫町光ヶ丘西・正樹さん)

パソコン相談室

- ◆パソコン教室
ワードで資料作成や、エクセルの基本操作を学んでみませんか。
□ワード
【日時】2月3日(金)午後7時～9時
2月7日(火)午前10時～正午
□エクセル
【日時】2月10日(金)午後7時～9時
2月14日(火)午前10時～正午
【受講料】2,000円
【場所】迫町にぎわいセンター 第一研修室
- ◆無料相談室
パソコンに関する無料相談室を開設します。
【日程】2月19日(日)
【場所】迫町にぎわいセンター
【申込期限】2月15日(水)
【申し込み・問い合わせ】
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ ☎0220 (21) 5262

放送大学平成18年度第1学期(4月入学)学生募集

文部科学省・総務省所管の通信制大学で、スカイパーフェクトTVを使い授業を行っています。
【種類】
◆教養学部
①全科履修生(10年間在学可)
②選科履修生(1年間在学)
③科目履修生(6カ月間在学)
◆大学院
④修士科目生(6カ月間在学)
⑤修士選科生(1年間在学)
【応募資格】①④⑤は満18歳以上、②③は満15歳以上
【募集期限】2月28日(火)
【資料請求・問い合わせ】
放送大学宮城学習センター
☎022 (224) 0651
※大学のホームページ(http://www.u-air.ac.jp/)からも資料請求できます。

「世界のおもちゃ展」登米展

世界100カ国から送られた、おもちゃ1,000点を紹介します。
【日時】3月3日(金)～5日(日)
午前10時～午後8時
※5日は午後5時まで
【場所】石森ふれあいセンター
【入場料】無料
【問い合わせ】
登米展実行委員会 沼倉
☎0220 (34) 5464

ちびっこ探検学校ヨロン島参加者募集

日本全国から参加する小学生と在日外国人の小学生と共同生活や野外活動(イカダ作り、島内ハイク、サトウキビ絞り、釣りなど)をしてみませんか。
【期間】3月28日(火)～4月4日(火)7泊8日
【場所】鹿児島県大島郡与論町
【対象】小学2～6年生
【定員】400人(先着順)
※外国人小学生100人参加予定
【参加費】仙台発 129,000円
※出発地により異なります。
【申込締切】3月7日(火)
【申込方法】参加申込書に必要事項を記載し、保険証のコピーを添えて郵送ください。
※詳細パンフレットおよび参加申込書は国際青少年研修協会へ請求してください。

◆事業説明会
【日時】2月12日(日)
午後3時30分～
【場所】仙台市民会館
【資料請求・問い合わせ】
(財)国際青少年研修協会
☎03 (3359) 8421

2月7日は北方領土の日

登米祝祭劇場
2月のイベント情報

登米祝祭劇場
☎0220 (22) 0111

◇第9回親と子のふれあい絵画展
4日(土)～5日(日)
午前10時
【入場料】無料
【問い合わせ】
(社)登米法人会
☎0220 (22) 6617

◇第38回仙北地区ピアノコンクール
11日(祝)午前9時20分
【入場料】無料
【問い合わせ】
ピアノコンクール運営委員会
☎0220 (22) 2255

◇映画「男たちの大和」
16日(木)～17日(金)
午後6時30分
【入場料】前売り 1,000円
当日 1,500円
【問い合わせ】
登米祝祭劇場
☎0220 (22) 0111

◇ふだん着コンサート
「ほんわか冬のコンサート」
18日(土)午後2時
【入場料】前売り 500円
当日 600円
【問い合わせ】
登米祝祭劇場
☎0220 (22) 0111

◇佐沼小学校吹奏楽部
お別れコンサート
18日(土)午後1時
【入場料】無料
【問い合わせ】
佐沼小学校
☎0220 (22) 2740

2月の保健カレンダー ※時間は受付時間

迫 迫保健センター ☎0220 (22) 5554			登米 登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		
6(月)	離乳食・栄養相談日 子育て開放日	9:30～12:00	15(水)	わいわい広場 健康相談(栄養相談)	10:00～11:30
9(木)	離乳食教室	8:30～9:30	17(金)	心の健康相談	13:30～14:30
23(木)	2歳児歯科健診	8:30～13:15	22(水)	わいわい広場	10:00～11:30
27(月)	健康相談	9:00～11:00		2歳児歯科健診	13:00～13:15
東和 東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112			中田 中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2313		
13(月)	総合健康相談	9:30～16:00	1(水)	定例健康相談	9:00～11:30
22(水)	2歳児歯科健診	13:00～13:10	21(火)	健康ステップ教室	13:15～13:30
28(火)	こころの相談	13:30～16:00	23(木)	離乳食相談	13:00～13:10
豊里 豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113			米山 米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112		
2(木)	離乳食相談	9:45～10:00	6(月)	健康相談	9:00～11:30
3(金)	何でも健康相談	9:30～11:30	23(木)	こころの相談	9:30～15:00
	こころの相談室	13:15～17:00			
石越 石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112			南方 南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		
9(木)	認知症・心の相談	10:00～15:00	16(木)	子育て相談	要予約
13(月)	総合相談	9:00～16:00	23(木)	心と体の相談	要予約
14(火)	離乳食相談	9:30～9:45			
25(土)	ちゃれんじキッズ	9:30～10:00			
津山 津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011			母子健康手帳の交付 毎週月曜日 8:30～11:30 各総合支所市民福祉課保健係で交付 ※月曜日以外においでの際は、事前にご連絡ください。		
1(水)	幼児歯科健診	12:45～13:00			
13(月)	健康相談(ワイルド)	9:00～16:00			
17(金)	まめっこ広場	9:30～10:00			
21(火)	心の健康相談	9:30～11:30			

◇乳幼児健診は各ブロックごとに実施します。 ※時間は受付時間

ブロック	健診名 乳児健診 (4～5カ月児)	1歳6カ月児健診 (1歳6～7カ月児)
①迫	8日(水) 8:30～13:00 迫保健センター	22日(水) 8:30～13:00 迫保健センター
②東和・中田・石越	16日(木) 13:00～13:10 中田保健福祉会館	15日(水) 13:00～13:10 中田保健福祉会館
③米山・南方	23日(木) 12:30～12:45 南方保健センター	9日(木) 12:30～12:45 南方保健センター
④登米・豊里・津山	16日(木) 13:15～13:30 津山ふれあいセンター	8日(水) 13:00～13:15 登米保健センター

ブロック	健診名 3歳児健診 (3歳6～7カ月児)
①迫	15日(水) 8:30～13:00 迫保健センター
②東和・中田・石越	17日(金) 12:30～12:45 中田保健福祉会館
③米山・南方	14日(火) 12:45～13:00 米山総合保健福祉センター
④登米・豊里・津山	28日(火) 13:00～13:15 豊里健康管理センター

・検診は指定された場所で受けてください。
・不明な点がございましたら、お住まいの各総合支所市民福祉課までお問い合わせください。

国民年金だより

国民年金保険料の口座振替をご存じですか？

◆国民年金保険料の納め忘れがあると

年金を受けるには、加入しているだけでなく、毎月の保険料を納めることがとても重要です。納め忘れがあると、将来受け取る老齢年金の額が少なくなったり、全く受け取れなくなる場合があります。さらに、万が一のケガや病気で身体に障害が残ったときの障害年金や亡くなられたときの遺族年金が受けられない場合もあります。

◆納め忘れを防止するには

納め忘れの危険を防止するには、口座振替を利用することをお勧めします。口座振替を利用すると、指定した口座から自動的に引き落とされますので、納め忘れがなくなります。一度手続きをすると、毎月納めに行く手間が省けます。しかも、申し込みや引き落としには一切手数料がかかりません。

◆口座振替（早割）はお得です

平成17年4月に開始された口座振替「早割制度」（当月末引落）を利用すると保険料が毎月40円（1年間で480円）割引になります。

【早割の注意点】

- 半額免除を承認された人は、早割は利用できません。
- 初回に2カ月分の保険料〔前月分+当月分（40円割引）〕が振り替えられます。
- 現在、毎月振替（翌月末振替）を行っている人が、早割（当月末日振替）に変更を希望される場合は、社会保険事務所または金融機関で変更手続きが必要です。

◆口座振替の手続きは

手続きは①国民年金保険料納付案内書または年金手帳、②預（貯）金通帳、③預（貯）金通帳届出印を持参し、社会保険事務所または口座のある金融機関や郵便局で行ってください。

納めた国民年金保険料の全額が所得から控除されます。

国民年金の保険料は、所得税や住民税を計算する際に、全額が社会保険料控除の対象として、所得金額から差し引かれます。

控除を受けられるのは、平成17年1月から12月までの1年間に納めた保険料です。この中には、毎月納めた保険料のほかに、前納した保険料、過去に免除を受けた期間について追納した保険料、納め忘れていた期間について納めた保険料、配偶者や家族のために納めた保険料も含まれます。また、「国民年金基金」に加入している人も、掛け金の全額が控除対象になります。

確定申告をするときは、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を申告書に添付し手続きをしてください。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎0220 (58) 2118
古川社会保険事務所 ☎0229 (23) 1200



錦織保育園で臨時職員募集

平成18年4月採用予定の臨時職員を募集します。

- 【職種】 保育士
- 【募集人数】 若干名
- 【受験資格】 幼稚園教諭と保育士の両方の資格を持っている人
- 【年齢】 問いません
- 【受付期限】 2月15日（水）まで
- 【申込方法】 履歴書を持参または郵送してください。
- 【試験日】 2月18日（土）午後1時
- 【試験内容】 作文、面接、実技（ピアノ・その他）
- 【問い合わせ】 錦織保育園 ☎0220 (44) 3666

バリアフリーボウリング大会

迫町手をつなぐ育成会と共催でボウリング大会を開催します。

- 【日時】 2月18日（土）
午前9時30分～午後1時30分
- 【場所】 ワコーボウル（迫町）
- 【対象者】 障害のある方とその家族
- 【定員】 40人（先着順）
- 【参加費】 障害のある方無料
家族1人 300円
※会場までの送迎は家族の人でお願いします。
- 【申込期限】 2月14日（火）
- 【申し込み・問い合わせ】 市社会福祉協議会迫支所 ☎0220 (22) 3537

第1回登米オープン卓球大会参加者募集

誰でも参加できる大会です。お気軽にご参加ください。

- 【日時】 3月12日（日）午前9時開始
- 【場所】 中田総合体育館
- 【種目・参加費】
- ◆男子・女子シングルス
一般・大学生 1,000円
高校生 800円
中学生以下 600円
- ◆混合ダブルス 1組1,500円
- 【申込締切】 2月23日（木）
- 【問い合わせ】 大会事務局 佐藤 ☎0220 (34) 6212

東北新生園で職員募集

- 【職種】 看護師、准看護師
- 【年齢】 45歳くらいまで
- 【募集人員】 若干名（賃金職員）
- 【募集・採用】 随時
- 【問い合わせ】 国立療養所東北新生園 ☎0228 (38) 2121

裁判所からのお知らせ

2月の広報テーマは「簡易裁判所の民事手続」です。詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

- 【URL】 <http://www.courts.go.jp/>
- 【問い合わせ】 仙台地方裁判所 ☎022 (222) 6111



2等陸・海・空士募集

平成18年3月または4月採用予定の2等陸・海・空士を募集します。

- 【応募資格】 平成18年4月1日現在で18歳以上27歳未満の男子
- 【応募締切】 2月8日（水）
- 【採用試験】 2月12日（日）
- 【問い合わせ】 自衛隊宮城地方連絡部 登米募集事務所 ☎0220 (34) 2244

ご存じですか！検察審査会

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれないのは納得できない」。

そのような不満をお持ちの方は、遠慮なくご相談ください。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの可否を審査します。

- 【問い合わせ】 仙台地方裁判所古川支局内 古川検察審査会事務局 ☎0229 (22) 1601

大学通信教育合同入学説明会

入学希望者に対する大学の教育内容の説明と学習相談会を開催します。

- 【日時】 2月25日（土）
正午～午後5時
- 【場所】 仙台市情報・産業プラザ（仙台市青葉区 アエル5階）
- 【対象】 一般および高校生
- 【参加校】 法政大学、慶應義塾大学、中央大学、近畿大学、東北福祉大学ほか26校
- 【問い合わせ】 (財)私立大学通信教育協会 ☎03 (3818) 3870

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

- 【日時】 2月22日（水）
午前9時10分～正午、
午後1時～3時30分
- 【場所】 迫公民館
- 【問い合わせ】 古川社会保険事務所 ☎0229 (23) 1200

平成18年度電気通信サービスモニター募集

利用者の意見や要望を幅広く、情報通信行政に反映させるため、電気通信サービスモニターを募集します。

【応募資格】 電話、インターネットなどの電気通信サービスに関心がある満20歳以上の人

【内容】 総務省が実施するアンケート調査への回答（全員）、地域で開催するモニター会議への出席（お願いする人のみ）

【委託期間】 平成18年4月1日から1年間

【募集人員】 東北管内120人
【応募締切】 2月20日（月）
【謝礼金】 アンケート調査協力者と会議に出席していただいた人には謝礼金を支払います。

【応募方法】 はがきまたはファックス用紙に「モニター希望」と明記し、郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、年齢、性別、職業、応募の動機および会議参加希望の有無などの必要事項を記入し東北総合通信局まで送付ください。

【選考結果】 採用者へ3月末日までに通知します。

【申し込み・問い合わせ】 〒980-8795
仙台市青葉区本町3-2-23
東北総合通信局 電気通信事業課 ☎022 (221) 0628
FAX022 (221) 0613

善意に感謝します

- 市に対し寄付をしていただきました。
- ◆佐沼病院の医療機器充実のために
佐藤 君子 様 (迫)
現金100万円
- ◆高齢者や身体不自由者のために
鹿野 学 様 (迫)
車いす2台
- ◆明るい街づくりと安全、防犯のために
東北電力株栗原登米営業所
所長 丹野 幸雄 様 (栗原市)
街路灯30灯
- ◆海洋スポーツの振興のために
本田 宗洋 様 (東京都)
舟艇運搬車両1台
- ◆幼稚園 (津山) 夕涼み会用舞台として園児のために
津山囲碁将棋倶楽部
会長 佐々木 信義 様 (津山)
櫓1基
- ◆東和中学校の教育活動のために
株ミュージックロード
代表 山田 敬一 様 (迫)
音響機材一式
- ◆市出身の著者の作品集を広く市民に知ってもらうために
畠山 道興 様 (中田)
畠山千代子著 「隻手への挽歌」1冊
- ◆消防用訓練に使用
内山りんご組合
代表 小川 一郎 様 (東和)
組み立て式水槽2基
- ◆市の運営のために
伊藤 規雄 様 (津山)
現金2万円



ありがとうございました。
(12月31日現在)

私の好きな登米フォトコンテスト作品募集

私の好きな登米フォトコンテスト (2部門) の作品を募集します。

【応募期限】2月20日 (月)

□写真コンテスト部門

市の自然、観光資源、イベントなどを題材に「登米市の魅力」を表現した写真を募集します。

【内容】市の自然、歴史・文化的遺産、伝統行事・文化、イベントなど

【応募規格】応募形式はプリントのみ。デジタル写真もプリントしたもののみとします。サイズは、2L版またはB6版とします。

【応募方法】写真の裏面に、必要事項を記載した応募票をセロハンテープなどで貼り付け、持参または郵送で応募ください。詳しくはお問い合わせください。



【申し込み・問い合わせ】

〒987-0602

登米市中田町上沼字西桜場18
登米市産業経済部商工観光課
「私の好きな登米コンテスト」係
☎0220 (34) 2734

□隠れた地域資源発掘部門

市内の地域、活動場所の周りでこれは自慢できる、おもしろそうだと思う「隠れた地域資源」情報を募集します。

【内容】「〇〇神社の樹齢〇年のイチョウ」「〇〇地区の重厚な古民家〇〇家」など、地域資源を重視した写真。※既に広く知られている地域資源は除きます。

【応募規格】Lサイズのプリント写真または、デジタル写真 (JPEG形式・1600×1200画以下)

【応募方法】応募用紙に必要事項を記

載し、写真に添えて郵送してください。応募はインターネットからでもできます。詳しくはお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511

登米市迫町佐沼字西佐沼150-5
県登米地方振興事務所地方振興部
「私の好きな登米コンテスト」係
☎0220 (22) 6112

◇各部門の入選・賞金

特選 1点 賞金30,000円
準特選 2点 賞金15,000円
特別賞 数点 賞金 5,000円

◇共通注意事項

- ・平成17年1月1日以降に撮影した未発表のもの。
- ・応募写真は原則として返却しません。
- ・入賞作品の著作権ほか諸権利は、主催者に帰属します。

平成18年度非常勤職員・臨時職員募集

平成18年度の非常勤職員 (一般職)、臨時職員を募集します。採用者は、登録された人の中から必要に応じ選考を行い決定します。

【主な職種】保育士・看護師・准看護師・調理員・栄養士・幼稚園講師・事務補助員など

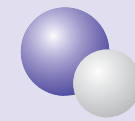
【受付期間】随時行います。ただし、4月採用者については、2月16日 (木) までです。

【登録方法】所定の登録申請書に必要事項を記入の上、人事課に申し込みください。登録申請書および募集要領は人事課および各総合支所で配布するほか、市のホームページ (<http://www.city.tome.miyagi.jp/>) からダウンロードできます。なお、郵送による応募もできます。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
登米市役所総務部人事課
☎0220 (22) 2145



携帯電話からの119番受信方法が変わります!

□2月3日から、携帯電話からの119番通報も市消防本部へ直接つながります。

今まで、市内で携帯電話から119番通報すると、気仙沼・本吉消防本部へつながり登米市消防本部へ転送されていましたが、2月3日から、一般電話と同じく携帯電話からも市消防本部へ直接つながるようになりました。ただし、市境付近の場所によっては、近隣の消防本部へつながる場合があります。電話は転送されますので、災害発生場所が登米市であることを伝えてください。

□落ち着いて119番通報。あなたの早い通報が大切な生命、財産を救います。

◆119番通報は慌てず、大きな声で、正確に!

【通信員の質問に教えてください】

- ①火事ですか? 救急ですか?
- ②住所 (場所) は? (番地まではっきりと)
- ③世帯主の名前は?
- ④どのような状態か? (何が燃えているか? 誰がどうしたか?)
- ⑤大きな目標物がありますか? (目標物の東西南北どちら側か?)
- ⑥あなたの名前は?
- ⑦今使用している電話番号は?



◆携帯電話からの119番通報の注意点

- ①消防車や救急車が出勤してから詳しい内容を聞くため、消防署から問い合わせをする場合があります。
- ②住所 (場所) や目標物を確認してから通報しましょう。
- ③電話番号を必ず聞きますので、いつでも言えるようにしてください。
- ④近くに一般電話や公衆電話がある場合はそちらを優先してください。

◆守ってほしい119番のマナー

119番は緊急電話です。緊急性のない電話は、深刻な緊急事態への対応を遅らせることとなります。通常の問い合わせなどは、下記の電話を利用してください。

市消防本部への問い合わせ ☎0220 (22) 0119
災害情報、休日当番医案内 ☎0220 (22) 8119

🐾 犬・猫引き取り日

◆2月9日 (木)
(登米・豊里・米山・南方・津山)

◆2月23日 (木)
(迫・東和・中田・石越)

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札 (犬の場合)

【受け付け・問い合わせ】

各総合支所市民福祉課市民係

新刊紹介 迫図書館

☎0220 (22) 9820

<p>■ 大人向け</p>	<p>【不幸体質】 神崎京介/著</p> <p>男女関係のさまざまな場面、思惑や駆け引きを描いた短編集。</p>	<p>【美肌塾】 佐伯チズ/著</p> <p>初公開! 進化する佐伯式ケア、すぐに実践できる超美容法が満載。</p>	<p>■ 子ども向け</p>	<p>【ブンダー9】 くぼしまりお/著</p> <p>目医者さんのボンちゃん、サワンさんとロマンチックデート!</p>
---------------	--	--	----------------	---

※たくさん新刊が入りました。市ホームページをご覧ください。

市からの お知らせ

地上デジタル放送に係る 振り込め詐欺にご注意！

NHKと称し、地上デジタル放送の助成金として一般家庭に負担金の請求書が郵送されているとの情報があります。

地上デジタル放送に伴う個人負担はなく、国またはその関係機関が、地上デジタル放送の受信などのために、助成金などの請求やその費用について特定口座への入金を求めたり、案内を送付することも一切ありませんので、ご注意ください。

【問い合わせ】産業経済部商工観光課
☎0220 (34) 2734
迫総合支所産業建設課
☎0220 (22) 2237

登米市男女共同参画社会 形成に関する講演会

生きがいと誇りを持って地域社会を構築していけるよう、男女共同参画社会形成に関する講演会を開催します。

【日時】 2月25日(土)
午前10時～正午
【場所】 登米祝祭劇場 小ホール
【内容】 「地域活動から発する男女共同参画社会づくり」
講師/武蔵工業大学環境情報学部 助教授 萩原 なつ子氏
【定員】 200人(先着順)
【入場料】 無料
【申し込み・問い合わせ】
企画部企画調整課
☎0220 (22) 2147

歴史博物館からの お知らせ

◆小畑次郎さんによる街頭紙芝居
【日時】 2月11日(祝)
午前11時～、午後1時30分～
【場所】 歴史博物館
【定員】 各回40人(要予約)
【参加費】 100円
◆おひなさま講座
【日時】 2月18日(土)
午前10時30分～11時30分
【場所】 旧亙理邸(博物館敷地内)
【定員】 40人(要予約)
【参加費】 無料
【持ちもの】 ふろしき1枚
※50～60センチ程度のもの
【申し込み・問い合わせ】
歴史博物館
☎0220 (21) 5411

みやぎNPOキャラバン in登米

豊かな地域づくりを推進するため、市とNPOがともに何ができるのかを考えます。

【日時】 2月12日(日) 午後1時～4時
【場所】 登米祝祭劇場 小ホール
【内容】 ◆パネル・トーク
・ゲスト
布施孝尚氏(登米市長)
・パネラー
石川志穂子氏(NPO法人どんぐりの家代表理事)
堀田菜菜江氏(NPO法人すくすく保育研究所代表理事)
鈴木隆彦氏(ザ・ハイカラ代表)
◆交流会
パネラーと参加者との立食交流パーティー
【定員】 100人(先着順)
【対象者】 市内在住者
【参加費】 交流会のみ 500円
【申し込み・問い合わせ】
企画部企画調整課
☎0220 (22) 2147

新春囲碁・将棋大会

第31回中田町新春囲碁・将棋大会を開催します。
【日時】 2月11日(祝)
午前10時開始
【場所】 中田老人福祉センター
【対象者】 小・中・高校生、一般
【参加費】 一般 1,500円
小・中・高校生 1,000円
【申し込み・問い合わせ】
教育委員会中田事務所
☎0220 (34) 2080

市営住宅入居者募集

◆中田加賀野住宅
(中田町石森字加賀野1丁目12-3)
間取り: 4LDK
家賃月額: 22,900円～37,900円
【申し込み】 中田総合支所産業建設課
【募集対象者】 現に住宅に困っている世帯。
【入居資格】 ①入居収入基準が20万円未満(世帯全員の合計所得額より算出します)。
②同居する親族がいること(婚姻予定も可) ※原則として単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障害者手帳(1級～4級)を所持している人は単身入居可能。
③市税の滞納がないこと
【募集戸数】 1戸
※申し込み多数の場合は抽選
【申込期限】 2月15日(水)
【問い合わせ】 建設部建築課
☎0220 (34) 2316

トレーニングルーム 利用者講習会

2月24日(金) 午後7時～
定員50名(要予約)
【受付開始】 2月7日(火)
なかだアリーナ
☎0220 (34) 7302

パソコン講習会の受講生 を募集します

南方住民情報センターで、パソコン講習会を開催します。
◆ビデオ編集初級講習会
【受講資格】 パソコンの基本操作のできる人
【日時】 2月15日(水)～17日(金)
午後7時～9時
【定員】 15人
【参加費】 テキスト代 1,000円程度
◆表計算(エクセル)初級講習会
【受講資格】 パソコンの基本操作ができる人
【日時】 2月27日(月)～
3月1日(水)
午後2時～4時
【定員】 10人
【参加費】 無料
◆インターネット初級講習会

【受講資格】 マウス操作、キーボード操作のできる人

【日時】 3月15日(水)～17日(金)
午後2時～4時

【定員】 10人

【参加費】 無料



【場所】 南方住民情報センター(市役所南方庁舎内)シアターホール
【対象】 市内在住の人
【受付】 2月7日(火)
午前10時から電話受け付けを開始します。(先着順)
【問い合わせ】 南方住民情報センター
☎0220 (58) 5557

□中田町史改訂版(平成17年11月発行)を販売します

【金額】 1冊 3,000円
【内容】 第1編 自然環境と人口 第2編 通史
第3編 開発と災害 第4編 行財政
第5編 産業 第6編 民生
第7編 交通・通信 第8編 教育・文化・スポーツ
第9編 信仰 第10編 名所・旧跡
第11編 民俗と生活 第12編 人物
郷土史年表
【申し込み・問い合わせ】 中田総合支所総務課 ☎0220 (34) 2312

◆おわびと訂正

中田町史改訂版の内容に誤りがありました。おわびして訂正いたします。

ページ	見出し	誤	正
343	2、歴代選挙管理委員会委員	沼田 富士夫	沼倉 富士夫
351	歴代区長(森六荒谷)	佐藤 利喜夫	高橋 利喜夫
352	歴代区長(並柳)	萩田 武夫	萩田 武雄
375	(二) 県議会議員	菅原 正之(石森)	菅原 正之(上沼)
644	○甲子園出場ならず	滝沢 清八(弥勒寺北)	武澤 清八(大泉)
691	歴代住職	二十五世大光徳孝大和尚	二十五世大光徳孝高和尚
		二十六世博孝	二十六世博幸

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所 ☎0220 (22) 2111
迫総合支所 ☎0220 (22) 2213
登米総合支所 ☎0220 (52) 2111
東和総合支所 ☎0220 (53) 4111
中田総合支所 ☎0220 (34) 2311
豊里総合支所 ☎0225 (76) 4111
米山総合支所 ☎0220 (55) 2111
石越総合支所 ☎0228 (34) 2111
南方総合支所 ☎0220 (58) 2111
津山総合支所 ☎0225 (68) 3111

2月の納税

国民健康保険税 9期
納期限 2月28日(火)

忘れずに納めましょう。
※口座振替の方は、通帳の残高を確認してください。



登米市のデータ

人口・世帯数
(平成17年12月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,120	10,838	11,566	22,404
登米	1,828	2,746	3,082	5,828
東和	2,594	4,037	4,204	8,241
中田	4,547	8,226	8,700	16,926
豊里	1,977	3,530	3,708	7,238
米山	2,842	5,337	5,593	10,930
石越	1,594	2,932	3,043	5,975
南方	2,455	4,512	4,839	9,351
津山	1,234	2,039	2,151	4,190
合計	26,191	44,197	46,886	91,083

ふるさと訪ねある記 11

石ノ森章太郎 ふるさと記念館

「仮面ライダー」「サイボーグ009」など、数々の名作を世に送り出した漫画家・石ノ森章太郎氏は中岡町で生まれ、高校まで同町で過ごしました。

記念館には、石ノ森氏の作品、宝物、愛用品が展示されています。また、上京したときに、赤塚不二夫氏や藤子不二雄氏らとともに無名時代を過ごした「トキワ荘」が再現され、



所在地：登米市中岡町石森字町132 開館時間：午前9時30分～午後5時（入館午後4時まで）※7月～8月は午前8時～午後6時（入館午後5時まで）
休館日：毎週月曜日（7月～8月は無休）、年末年始（12月29日～1月3日）
入館料：大人700円、中学生500円、小学生200円（団体割引あり）
☎0220（35）1099

自筆のスケッチが展示されています。ビデオシアターでは、記念館オリジナルのメダカの上映が行われ、連日親子連れでにぎわっています。室内コンサートや特別展のほか、仮面ライダーショーが披露される夏祭りや、約3万個の電飾で彩られた光のページェントなど、1年を通してイベントもたくさん催されます。近隣には石ノ森氏の生家もあり、無料で見学することができます。



童謡フェスティバルinTOME

とき 2月19日(日) 13:30 開場 14:00 開演

ところ 登米祝祭劇場 大ホール

【料 金】 ○前売り券〔大人〕1,000円〔高校生以下〕500円

○当日券〔大人〕1,200円〔高校生以下〕600円

【チケット取扱店】 登米祝祭劇場／はくりょう／佐々木時計楽器店／ブックハート（ヨークベニマル内）／キーステーション／食事処くんべる／ミネソタ

【出演者】〔合唱〕はさま童謡を歌う会／豊里童謡の会赤い靴／コーラス忘れな草／登米市民合唱団有志
〔ハンドベル〕フールベルリンガー
〔マンドリン〕とめ・くりはらマンドリンクラブ
〔特別出演〕佐沼小学校合唱隊

【問い合わせ】 童謡フェスティバルinTOME事務局
☎0220(22)8028・3885



郷土料理「はっと」を使ったデザート 「デザートはっと」が大好評！

登米地域の郷土料理「はっと」に、ペースト状のずんだ、カボチャ、小豆をそれぞれ絡めた「デザートはっと」がマルニ食品（南方町）から販売されています。ずんだの原料となる枝豆は、市内産を使用し、小豆やカボチャなども県内産を使用しています。価格は1個250円、4個入り1,000円（共に税別）。ジャスコ南方店、道の駅みなみかた、愛菜館（中岡町）で販売。発送も可能です。ぜひどうぞ。

【問い合わせ】 マルニ食品（株）

☎0220(58)5502



全国でも珍しい郷土料理「はっと」のデザート

編集室から

▼今年の冬は寒い日が多いですね。特に日本海側では積雪が例年より多く、ニュースで雪かきをする姿や家屋が雪で覆われている場面が流れるたび、生活が大変そうで気の毒に思います。登米市は積雪が少ない地域ですが、これからもまだまだ寒い日が続く油断は禁物です。インフルエンザが市内で流行していますので、うがいや手洗いなどの予防を心掛けましょう。（平井）